



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 大和冷機工業株式会社
コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理本部長

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 尾崎 敦史
(氏名) 中津留 彰伸
配当支払開始予定日

TEL 06-6767-8171
平成28年9月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	17,839	4.3	3,177	2.6	3,224	2.7	2,083	8.7
27年12月期第2四半期	17,110	11.1	3,098	9.5	3,139	9.3	1,917	11.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	40.57	—
27年12月期第2四半期	37.34	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	66,593		55,648		83.6	
27年12月期	64,654		53,885		83.3	

(参考)自己資本 28年12月期第2四半期 55,648百万円 27年12月期 53,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年12月期	—	5.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,755	5.0	6,354	3.0	6,414	0.0	4,258	4.4	82.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページの「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期2Q	51,717,215 株	27年12月期	51,717,215 株
28年12月期2Q	366,080 株	27年12月期	365,686 株
28年12月期2Q	51,351,321 株	27年12月期2Q	51,352,769 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
品目別売上高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の増加、雇用情勢の改善など、政府の各種政策により景気は緩やかな回復基調が続いているものの、円高の進行、中国や新興国経済の先行きに対する懸念など、わが国の景気を下押しするリスクにより依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境につきましては、主要取引業種の外食産業、食品業界や一般小売業等にあつては、外国人観光客の増加が売上に寄与したものの、低価格志向がいまだ根強く、また、個人消費に足踏みがみられ、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況の中で、当社は地域密着のサービス体制を一層強化するとともに、市場に潜在しているニーズを引き出すために、飲食店へ付加価値の高い新調理システムを積極的に提案することにより、顧客満足度を高めて業績の維持向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高17,839百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益3,177百万円（前年同期比2.6%増）、経常利益3,224百万円（前年同期比2.7%増）、四半期純利益2,083百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べて1,938百万円増加の66,593百万円となりました。

この主な要因は、長期預金の増加1,800百万円、商品及び製品の増加622百万円、現金及び預金の減少531百万円であります。

(負債)

負債は、前事業年度末と比べて175百万円増加の10,944百万円となりました。

この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加492百万円、未払法人税等の減少225百万円であります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて1,763百万円増加の55,648百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が1,826百万円増加したためであります。これらの結果、自己資本比率は前事業年度末と比べて0.3ポイント増加の83.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は営業活動で得た資金を投資活動や財務活動に充てた結果、前事業年度末と比べて731百万円減少の38,004百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、1,868百万円（前年同期に増加した資金は3,039百万円）となりました。

これは主に、税引前四半期純利益3,150百万円、未払費用の増加771百万円、仕入債務の増加492百万円などが、法人税等の支払額1,335百万円、たな卸資産の増加額628百万円などを上回ったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、2,343百万円（前年同期に減少した資金は101百万円）となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出3,000百万円、固定資産の取得による支出334百万円などが、定期預金の払戻による収入1,000百万円などを上回ったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、256百万円（前年同期に減少した資金は256百万円）となりました。

これは主に、配当金の支払額255百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月12日に発表いたしました、平成28年12月期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期累計期間において、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,036,365	38,504,869
受取手形及び売掛金	4,103,846	4,212,004
商品及び製品	1,339,836	1,962,519
仕掛品	325,903	283,487
原材料及び貯蔵品	447,220	489,612
点検修理用部品	199,072	196,601
その他	741,688	800,601
貸倒引当金	△1,437	△1,402
流動資産合計	46,192,496	46,448,292
固定資産		
有形固定資産	9,763,966	9,642,486
無形固定資産	90,373	143,024
投資その他の資産		
投資有価証券	674,504	583,135
長期預金	7,200,000	9,000,000
その他	765,261	809,497
貸倒引当金	△32,323	△33,159
投資その他の資産合計	8,607,442	10,359,474
固定資産合計	18,461,782	20,144,985
資産合計	64,654,279	66,593,277
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,924,940	4,416,947
未払法人税等	1,375,455	1,149,784
引当金	413,587	341,829
その他	3,100,397	3,225,394
流動負債合計	8,814,381	9,133,955
固定負債		
退職給付引当金	784,838	621,814
役員退職慰労引当金	1,164,184	1,183,131
その他	5,750	5,750
固定負債合計	1,954,773	1,810,696
負債合計	10,769,155	10,944,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	34,305,364	36,132,173
自己株式	△207,814	△208,178
株主資本合計	53,872,470	55,698,914
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,654	△50,289
評価・換算差額等合計	12,654	△50,289
純資産合計	53,885,124	55,648,625
負債純資産合計	64,654,279	66,593,277

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	17,110,393	17,839,381
売上原価	6,674,221	6,938,289
売上総利益	10,436,172	10,901,092
販売費及び一般管理費	7,337,692	7,723,247
営業利益	3,098,479	3,177,844
営業外収益		
受取利息	10,945	10,608
受取配当金	7,977	8,137
スクラップ売却益	34,355	32,133
その他	58,158	46,096
営業外収益合計	111,437	96,975
営業外費用		
スクラップ処分費	34,448	34,093
その他	35,579	16,109
営業外費用合計	70,028	50,202
経常利益	3,139,888	3,224,618
特別利益		
固定資産売却益	964	19
特別利益合計	964	19
特別損失		
固定資産除却損	13,263	11,403
災害による損失	-	62,796
特別損失合計	13,263	74,200
税引前四半期純利益	3,127,589	3,150,437
法人税、住民税及び事業税	1,232,075	1,076,995
法人税等調整額	△22,074	△10,125
法人税等合計	1,210,001	1,066,870
四半期純利益	1,917,588	2,083,566

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	3,127,589	3,150,437
減価償却費	434,556	385,800
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,409	801
賞与引当金の増減額 (△は減少)	71,004	△59,044
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,200	△16,900
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	5,488	4,186
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△138,263	△163,024
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18,645	18,947
受取利息及び受取配当金	△18,922	△18,745
災害損失	-	62,796
固定資産売却損益 (△は益)	△964	△19
固定資産除却損	13,263	11,403
売上債権の増減額 (△は増加)	△418,664	△109,142
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△421,283	△628,756
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,010,296	492,006
未払費用の増減額 (△は減少)	1,076,400	771,717
その他	△432,702	△663,807
小計	4,304,832	3,238,657
利息及び配当金の受取額	18,484	19,388
災害損失の支払額	-	△54,226
法人税等の支払額	△1,284,084	△1,335,660
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,039,233	1,868,158
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△3,000,000
定期預金の払戻による収入	500,000	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△596,077	△266,113
有形固定資産の売却による収入	1,190	20
無形固定資産の取得による支出	△2,580	△68,649
その他	△4,082	△8,597
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,550	△2,343,340
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△441	△364
配当金の支払額	△256,484	△255,949
財務活動によるキャッシュ・フロー	△256,925	△256,314
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,680,757	△731,495
現金及び現金同等物の期首残高	34,150,480	38,736,365
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,831,237	38,004,869

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

品目別売上高

品目		当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	
		金額(千円)	前年同期比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	5,188,260	105.1
	店舗用縦型ショーケース	3,263,881	98.4
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	1,666,772	98.9
	製氷機	1,398,499	103.1
	その他	1,281,519	158.5
	小計	12,798,935	105.8
商品	店舗設備機器	1,730,668	101.4
	厨房設備機器	1,441,012	95.9
	店舗設備工事	85,961	129.2
	小計	3,257,642	99.4
点検・修理等		1,782,803	102.9
合計		17,839,381	104.3